ミャンマーにおける遺骨収容実施状況（令和7年5月末現在）

地域	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
ミイトキーナ周辺	137,000	4,865
カレーミョ周辺		13,153
メイクテーラ周辺		4,460
モールメン周辺		7,868
計	137,000 ※1	31,092 ※2

（注）　政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨60,370柱があり、これらは当時、ビルマ地域(当時)という単位で整理されており、詳細な地域ごとの数字はない。
　なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数31,092柱と併せて、91,460柱としている。

※1　戦没者概数 137,000人には、海没者（数は不明）を含んでいる。
　なお、インド及びミャンマーの海域での海没者数は併せて約 1,600人であるが、その内訳はない。

※2　政府派遣収容遺骨数31,092柱には、現地住民等が収容し政府派遣団が受領した遺骨であって、収容地点が不明な 746柱が含まれているが、上記の地域別の欄には計上していない。